月刊 あなたにこの本を！

平成 19 年 3 月号
大阪市立図書館
「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

・・・字が大きめ　・・・中高生にも　・・・図・写真が多い

※価格のあとの（　）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。

昭和出版残侠(きょう)伝

嵐山光三郎　著
筑摩書房　1575円　(0011274315)　**ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ**

昭和56年（1981）、上司の解任に義憤を感じた著者は、平凡社に辞表を提出。上司と共に同志を募って、別出版社に新企画をもちこむ。古倉庫を改造した編集室を安西水丸や糸井重里など多士済済の顔ぶれが訪れ、彼らの助力を得て男性総合誌「ドリブ」を創刊させる。「とにかく面白い雑誌を」と良識と教養路線に背をむけて、新雑誌創刊のために驀進(ばくしん)する個性的な編集者たちの奮戦の日々を、たたみかけるようにくりだす短文で描いている。〔023〕

スノーフレーク　－雪結晶のふしぎを探る－

ケネス・リブレクト著　パトリシア・ラスムッセン写真
でがわあずさ、広田敦郎　訳
山と溪谷社　2730 円　(0011310030)　**ジャンル ： 自然・環境を考える**

雪の結晶は、空から舞い降りる芸術である。その繊細で美しい作品は、どこで、どのようにして生まれているのか。実は優美な結晶の模様そのものが、空から届く象形文字となってその秘密を明かしてくれるのである。本書では結晶の観察方法や、形成のメカニズムが詳しく紹介されており、虫眼鏡片手に雪の観察に出かけてみたくなる。また、特殊なカメラで撮影された結晶の写真はどれも美しく、自然の神秘に触れる写真集としても楽しめる。〔451.6〕

40代初産をはじめた女性たち

新井容子　著
情報センター出版1575円　(0011313862)　**ジャンル ： 現代社会を見つめる**

40歳をすぎて初産にのぞむ女性が増えている。高度成長期に生まれ、1986年の男女雇用機会均等法が施行された時期に就職し、多様な新しい生き方を選択してきた彼女たち。恋愛、結婚、離婚、不妊など、それぞれの道のりを経て「産むためのタイムリミット」間際で出産をむかえる背景には、社会変化や医学の進歩などの理由だけでは語りつくせない、一人ひとりの物語があった。7人の半生を、同世代の女性ライターが取材したノンフィクション。〔367.2〕

忘年会

園田英弘　著
文藝春秋　756円（0011316673）

ジャンル　：　知識・教養を深める

だれもが知っている「忘年会」について、学問的に取り上げた画期的な本である。室町時代の連歌会の納会など、ルーツと思われることがらや、時代ごとの公的・私的な忘年会の様子を、史料にもとづいて丁寧に考察する。また、韓国、台湾、アメリカなどの外国との比較や、女性がいつごろから公然とお酒を飲めるようになったのかなど、さまざまな角度から忘年会が語られる。知的発見に満ち、忘年会が苦手な人にも楽しめる一冊。〔385.9〕

日本鍛冶紀行　ー鉄の匠を訪ね歩くー

かくまつとむ　文、大橋　弘　写真
ワールドフォトプレス　2000円（0011327836）

ジャンル　：　歴史・文化に親しむ

黒光りする鋼、鋭い切れ味を予想させる白く輝く刃先。鉈(なた)、鎌(かま)、鍬(くわ)、銛(もり)、包丁など鉄の匠が作る道具を写真で紹介。さらに、「あんまり細かいことまで聞くなよな。秘密がばれちまうよ」と言われるほど熱心な取材の成果を、彼らの作業風景とともに掲載する。かつて集落ごとに一軒は存在した鍛冶屋は、農林漁業の衰退と機械化につれて激減の一途にある。本書は10年以上かけて全都道府県136軒の職人を訪ねた貴重な記録である。〔566.2〕

味覚を磨く

服部幸應、三國清三著
角川書店　720円（0011312453）

ジャンル　：　暮らしにうるおいを

味覚の機能が発達するのは、12歳のころがピークだと言われている。朝食を食べない人、かたよった食生活を送る人が増えている現代で、15年前から食育に取り組んでいる服部氏と、小学生を対象に味覚の授業を行っている三國氏。プロの料理人である二人が、食の重要性と楽しみ方を伝える。味覚を鍛える方法や、美しくおいしい食べ方、家族で食卓を囲んでの団らんなど、現代の日本人が忘れかけていた食の喜びを教えてくれる。〔596〕

日本の旅ごはん　ー平成　食の風土記ー

向笠千恵子　著
小学館　1575円（0011308258）

ジャンル　：　暮らしにうるおいを

フードジャーナリストである著者は「食」という切り口から、人や土地を見つめ直すのを旅の流儀としている。本書は全国各地を巡り、その土地の食と、その背景にある文化をみつめた記録だ。利尻の昆布や木曾のそばなどの産物の裏には、そこで暮らしてきた人々の知恵や工夫があらわれている。また、各地のスーパーで売られている食品からは、その地の現在の暮らしを垣間見ることができる。日本に根付く食文化の豊かさを教えてくれる。〔596.2〕

都会の犬はたいへんなのよっ！　ー正しい犬の飼い主入門ー

天谷これ　著
山と溪谷社　1680円（0011301344）

ジャンル　：　暮らしにうるおいを

犬のしつけ本はあまたあれど、本書は飼う側の自覚をうながす「飼い主のしつけ本」である。ペットが飼えるマンションへの引っ越しを機に、都会の真ん中で犬を飼うことにした著者。ところがレストラン前で愛犬が粗相をするなど、笑ってしまうような失敗ばかり。その中でペットとの絆(きずな)を深める様子を、動物病院の見分け方などの情報も織りまぜながらコミカルに描く。飼い主が変わらなければ、ペットも変わらないと提唱する、新しい入門書。〔645.6〕